

令和元年国語科授業の略案（2 学年）

| 月日（ 校時） | 単元名 | 教材名 |
|---|---|--|
| 5月15日（水）3校時 | ていねいにかんさつして、きろくしよう | かんさつ名人なろう |
| 本時のねらい（5／14） ○観察のポイントに気をつけながら、観察したことをメモに書くことができる。 | | |
| 評価規準 書 身近なものを丁寧に観察し、記録文を書くために必要なことを集めている。（ノート・発表） | | |
| 学習過程 | 学習活動（○発問・予想される児童の反応） | キーワード 留意事項・ 評価 |
| 【導入】 9：20 | 前時のふり返しをする。 かんさつ名人になるためには「だい」「日づけ」「絵」「書きだし」「順序」「詳しいうごきやようす」「気がついたこと」「文の長さ」「たとえ」に気をつける。 | 「だい」「日づけ」「絵」「書きだし」「順序」「詳しいうごきやようす」「気がついたこと」「文の長さ」「たとえ」 |
| 【展開】 課題把握 9：23 ・シラバス ・見直し 自力解決 ・問いの共有 9：28 集団解決 ・ペア学習 9：43 集団解決 ・全体学習 9：51 ・考察 まとめ 10：00 ふりかえり | 1 単元計画をもとに本時の課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> かんさつのポイントに気をつけてかんさつメモを書き、そのよさを見つけよう。 </div> （一人学び(15分)・ペア学び(6分)・全体(10分)・まとめ(3分)・振り返り(3分)） ○見直しをもつ かんさつ名人になるためにどんなところに気をつけてメモをとったらいでしょう。 ・大きさ ・形 ・数 ・色・長さ ・さわると ・におい・うごき 3 観察メモに観察したことを書く。 ≪予想される児童の反応≫ 「形はまるです。」「色はうすい黄色です。」 「大きさは小さかったです。」 「手ざわりはつるつるしています。」「においはいいにおいです。」 「長さは〇〇cm」「よく見ると〇〇です。」 4. 同じものを観察した児童がペアを変えながら、メモを付け足す。 ○ペアで観察するものを見合って、気づいたことや付け足したらいいことを書かしましょう。 ・こんなにおいもするよ。 ・いろんな大きさがあるよ。 ・長さをはかったら〇〇cmもあったよ。 ・花のかたちはほしのかたちをしているよ。 4 話し合いを通じて、自分のメモの良くなったところを出し合う。 ○気づいたことや、新しくつけたしたことはなんだろう。 ・長さを書き加えたら、さらにくわしくなったよ。 ・書いたメモがいっぱいになってくわしく〇〇のことが書けそうだ。 ・てざわりやおいを書いたら、かんさつ名人に近づけた。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> かんさつメモには、大きさや形、色などのかんさつのポイントに気をつけて書くとかんさつ名人になれる。 </div> 6 学習したことを振り返る。 | ・大きさ ・形 ・数 ・色 ・長さ ・さわると ・におい・うごき ・この学習時間にやるのがわかったかどうかハンドサインチェックで確認する。 ・前時のノートやキーワードを見ながら、観察のポイントについて全員が確認できるようにする。 ・多面的に書く材料を集めることができない児童には教師と対話しながら書きたいことや様々な観点に気づかせるようにする。 書 身近なものを丁寧に観察し、記録文を書くために必要なことを集めている。（ノート・発表） ・学習して思ったことなど授業の振り返りをする。 |